令和８年度学校経営計画書

岡山県立玉野高等学校

○　スクールミッション(使命、存在意義)

幅広い知識と教養を培う普通科高校として、地域等との連携や主体的な学びの支援により、一人一人の個性の伸長を図り、意欲や行動力、社会性等を高める教育活動を通して、社会で活躍し、その発展に貢献する人材の育成を目指す。

○　環境分析

本校は、普通科単独校である。１学年４クラスの規模であり、熱心な教員が多く担任２人制で、きめ細かい指導ができている。生徒と教員とのコミュニケーションがよく取れている。１学年８クラス規模当時の施設を有しており、授業等で有効に活用できているのが強みである。地域には卒業生も多く、同窓会・PTA 等も協力的で支援を得やすい。また、近隣に小中学校があり連携を取りやすいことや、地域の行政や NPO 法人等にボランティアニーズがあり、生徒のボランティア機会が多くあることも、本校にとっての強みである。

その一方で、地域の人口減少が著しい上に周辺には複数の高等学校があるため、常に定員確保のための努力や工夫が求められている。また発達段階の多様な生徒が混在しており、教員の多忙感が否めない。

○　学校教育目標

(1) 健やかな心身と自主自律の精神を持った民主的な社会人を育成する。
(2) 地域等との連携や主体的に学ぶ力の育成により、地域社会の発展に貢献する人材を育成する。
(3) 発見した課題の解決に挑戦する意欲や共生の精神を持った人材を育成する。

○　グラデュエーション・ポリシー（育てたい生徒像）

「 **熱く**学び　**温かく**交わり　**いきいきと**挑戦し続け　地域社会の発展に貢献し活躍する人材 」

(1)　これからの不確実な社会を生き抜くために主体的に学ぶ力を身に付け、何事にも積極的に行動できる生徒
(2)　多様性を受容し、自己と他者に対する慈愛と、地域社会への奉仕の精神を身に付けた生徒
(3)　探究的な学びを通して、「知的探究力」「思考力」「情報活用力」「アウトプット力」「コラボレーション力」を身に付け、地域社会の発展に積極的に貢献しようとする自覚と誇りを持った生徒

○　本年度重点目標

（１）「熱く」：秩序と健康的で主体性のある学びの充実

・挨拶や時間厳守といった基本的生活習慣の確立と校内外での規範意識の向上
・学習習慣の確立と進路希望に合わせた学力の育成
・ICT の積極的な活用や「個別最適な学び」、「協働的な学び」の推進
・心身の健康の保持増進と主体性の伸張を意識した学校行事等の活性化

（２）「温かく」：落ち着いて学びに向かう環境づくりと社会奉仕の精神の涵養

・自己受容とともに他者の多様性を認め合う共生の精神と利他の心の涵養
・落ち着いた学習環境の整備とものを大切にする心の涵養
・教育相談体制のさらなる充実

（３）「いきいきと」：生徒と教員の意欲的な活動とその発信

・３年間を見通したキャリア教育の推進
・地域の未来に対する課題意識の醸成とその解決へ向けて踏み出すことのできる行動力の育成
・探究活動や部活動等を通して生徒が活躍する姿を地域に積極的に発信していく広報活動の充実
・教員の well-being な働き方の実現とそれに伴う働きがいの醸成